

平成30年度秋田県校友会(秋田県支部)「同窓生の集い」の開催

去る7月21日(土)、麻布大学秋田県校友会の「第42回同窓生の集い」が秋田市中通の秋田ビューホテルで開催されました。

大学からは小動物内科学研究室の久末正晴先生にご臨席いただきました。

総会では事業報告・決算・予算等が承認されるとともに、役員改選が行われ新たに会長には佐藤政善会員が、幹事長には蒔苗修会員が選出されました。また新たに2名の女性幹事(川本朋代会員、藤原ちさと会員)が選出されました。

研修会では①李英輝会員(H26卒)から「牛トロウイルス関与を疑う搾乳牛の下痢症について」②平澤裕之会員から「最近の血糖値関連測定法の紹介」③佐藤政善会員から「職場紹介—一般社団法人秋田県配合飼料価格安定基金協会」の発表があり、さまざまな分野で活躍する同窓生の話の伺うことができました。

大学からご臨席いただいた久末正晴先生からは大学の近況について詳細なお話を伺いました。「もり・かけ」「付度」等の言葉がマスコミを賑わせていましたが、新しい獣医学の新設は、30年度入試を終えて母校には影響がなかったとの話を聞き安心しました。

お忙しい中、ご臨席賜りました久末正晴先生に感謝申し上げますとともに、同窓会のますますの発展の祈念し報告とします。

(事務局 佐藤政善 S52年卒)

